

## 令和7年度第4回大分県森林づくり委員会 概要

日時 : 令和8年2月10日(火) 9:30-16:30

場所 : ①大分県立日田林工高等学校(日田市)  
②大分県農林水産研究指導センター林業研究部(日田市)  
③大分県森林づくり委員管理森林(日田市)

出席者: 林委員長、大平委員、長委員、横山委員、板場委員、中野委員、今村委員、那波委員、中内委員

公開、非公開の別: 非公開

非公開の理由:  
現地視察のみで審議がなかったため

現地視察:  
大分県森林環境税を活用して推進する林業教育や令和8年度以降取組を推進する早生樹造林について現地視察を行い、委員の見聞を広げることで今後の審議の質の向上を図った。

視察先①: 大分県立日田林工高等学校(日田市)  
県内で唯一林業が学べる高校であり、R3から大分県森林環境税を活用した「次世代産業人材育成事業」によって、日田林工生を対象とした先進県視察や実践型先端技術学習を実施している。当該事業の実施状況や同事業で導入したVR伐木シミュレーターを視察した。

視察先②: 大分県農林水産研究指導センター林業研究部(日田市)  
森林施業や育種育苗、木材加工・乾燥等に関する試験研究を実施している県の機関であり、H18～H24に大分県森林環境税を活用して複層林施業や広葉樹造林、スギ品種の長伐期特性、スギ集団葉枯症について研究を実施していた。場内で試験している早生樹(コウヨウザン、センダン、チャンチンモドキ等)や特定母樹(スギ品種)を視察した。

視察先③: 大分県森林づくり委員管理森林(日田市)  
委員が所有・管理する森林であり、視察森林はH24に大分県森林環境税を活用した「次世代林業の森林づくり推進事業」の一環で、先駆的な取組を実施しているモデル森林である「次世代の大分森林づくりモデル林」に指定されている。300年生のスギが生育する長伐期施業森林とH4にユリノキ(早生樹)を植栽した森林を視察した。